

# エネルギー技術シンポジウム2025

日本が掲げる2050年カーボンニュートラルという高い目標の実現に向けて、二酸化炭素の排出量削減に関する様々な技術のイノベーションが求められています。一方、世界情勢の不透明さが増すなかで、エネルギー・資源の安定的な確保も重要な課題です。産総研は、2025年度より第6期をスタートさせ、エネルギー・環境制約の解決に向けた研究開発および技術の社会実装への取り組みを加速させているところです。

本シンポジウムでは、エネルギー・環境領域の取り組みに続き、エネルギープロセス研究部門および省エネルギー技術研究部門が取り組む技術の研究開発動向や成果について、講演ならびにポスター発表の形で紹介します。また依頼講演では、両研究部門が実施する企業連携の代表例として、連携研究ラボ(冠ラボ)の取り組みについてご紹介いただきます。

日時 2025年11月21日(金) 13:00~17:10(予定)

会場 東京国際交流館 プラザ平成 国際交流会議場およびホワイエ

参加費  
無料

(東京都江東区青海2-2-1 国際研究交流大学村内 ゆりかもめ『東京国際クルーズターミナル』駅下車) ※地図は裏面に記載

主催:産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域 エネルギープロセス研究部門、省エネルギー技術研究部門

共催:産業技術連携推進会議 環境・エネルギー部会

協賛:(一社)日本エネルギー学会、(一社)エネルギー・資源学会、(一社)水素エネルギー協会、(一社)触媒学会、炭素材料学会、(公社)電気化学会

## プログラム

|       |                                                   |                                   |       |
|-------|---------------------------------------------------|-----------------------------------|-------|
| 13:00 | 開会挨拶                                              | エネルギープロセス研究部門長                    | 小熊 光晴 |
| 13:05 | 「産総研第6期のエネルギー・環境領域の取り組み」<br>冠ラボによる取り組み紹介(1)       | エネルギー・環境領域長                       | 松岡 浩一 |
| 13:25 | 「CO <sub>2</sub> からの選択的LPガス成分の合成」<br>産総研研究紹介(1)   | カナデビアー産総研<br>循環型クリーンエネルギー創出連携研究室  | 高野 裕之 |
| 13:50 | 「二元機能触媒を用いた統合型<br>CO <sub>2</sub> 回収・転換プロセスの数値解析」 | エネルギープロセス研究部門<br>炭化水素資源転換研究グループ   | 小野 祐耶 |
| 14:10 | 「二酸化炭素変換によるエネルギー貯蔵技術の創出」                          | 省エネルギー技術研究部門<br>エネルギー貯蔵システム研究グループ | 兼賀 量一 |
| 14:30 | 「空力制御を目的としたデータ科学に基づく<br>スパースセンシング技術」              | 省エネルギー技術研究部門 流体制御研究グループ           | 中井 公美 |

14:50~15:40 ポスターセッション(発表題目は次ページ参照)

|       |                                                                                    |                                        |       |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|-------|
| 15:40 | 「豊田自動織機ー産総研<br>アドバンスト・ロジスティクス連携研究ラボ(ALラボ)<br>における産業用水素エンジン研究開発の取り組み」<br>産総研研究紹介(2) | 豊田自動織機ー産総研<br>アドバンスト・ロジスティクス連携研究ラボ     | 田中 耕太 |
| 16:05 | 「電動航空機に対する超電導推進システムの開発」                                                            | 省エネルギー技術研究部門<br>薄膜エネルギーデバイス研究グループ      | 和泉 輝郎 |
| 16:25 | 「水素貯蔵・昇圧用途の水素吸蔵合金の研究開発」                                                            | エネルギープロセス研究部門 水素材料研究グループ               | 榊 浩司  |
| 16:45 | 「メタンハイドレート資源開発と<br>カーボンニュートラル対応」                                                   | エネルギープロセス研究部門<br>メタンハイドレート開発システム研究グループ | 鈴木 清史 |
| 17:05 | 開会挨拶                                                                               | 省エネルギー技術研究部門長                          | 古瀬 充穂 |

参加  
要項

WEBページからお申し込み下さい

<http://unit.aist.go.jp/epri/event/20251121/>

【申込締切】2025年11月7日(金)

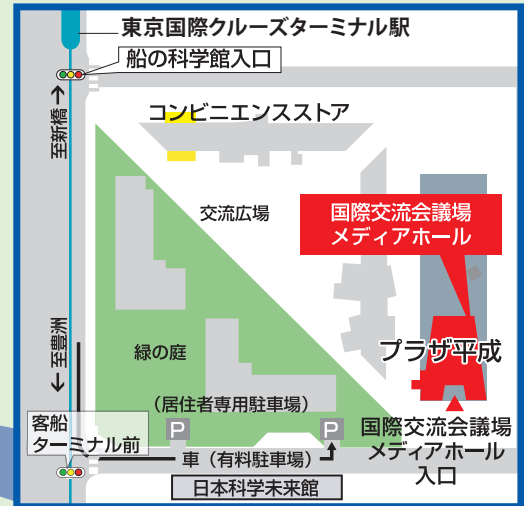
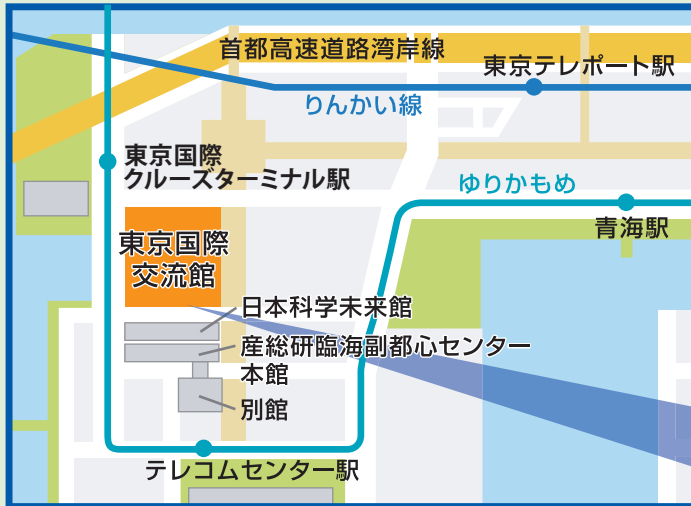
※ 定員に達した時点で申込を  
締め切らせていただく場合があります。



会場のご案内

東京国際交流館 プラザ平成3階 国際交流会議場

東京都江東区青海 2-2-1



ゆりかもめ『東京国際クルーズターミナル』駅下車 東出口より徒歩3分／りんかい線「東京テレポート」駅下車 B出口より徒歩約15分

ポスターセッション 発表題目一覧

エネルギープロセス研究部門

- ・ 水素吸蔵合金を利用した高温蓄熱システム開発
- ・ Application-Oriented Selection of Metal Hydride Compositions
- ・ CO<sub>2</sub>を含む高圧水素精製に向けたAB<sub>2</sub>型水素吸蔵合金の開発
- ・ Investigation of the local structures of metal hydride thin films using the atomic pair distribution function
- ・ 二元機能触媒を用いたCCUの連続反応プロセス開発
- ・ ターコイズ水素・繊維状炭素生産用鉄系複合触媒の開発
- ・ コバルト触媒を用いた液体合成燃料製造に関する研究
- ・ 非化石資源を用いた「グリーンピッチ」の合成
- ・ メタンハイドレート資源開発とカーボンニュートラル対応に関する研究;その1
- ・ メタンハイドレート資源開発とカーボンニュートラル対応に関する研究;その2

省エネルギー技術研究部門

- ・ 熱磁気効果で動作する新原理デバイスに関する研究開発
- ・ インジウムを用いない非品質SnO<sub>2</sub>系透明導電膜の開発と太陽電池への展開
- ・ プラズマアクチュエータを用いた圧縮機翼列流れの能動流体制御
- ・ ガソリン系カーボンニュートラル燃料の検討と燃焼特性に関する研究(第2報)
- ・ 産総研エンジン・車両シミュレーションモデルを活用したハイブリッド軽自動車に関する研究(第2報)
- ・ 高効率燃焼におけるデポジットのモデル化研究(第2報)-デポジット生成影響因子の検証-
- ・ Design and modeling of a power-to-liquid process using biogenic CO<sub>2</sub> sources
- ・ 可視化と画像解析を用いた泡沫特性の定量評価
- ・ 水系有機レドックスフロー電池に関する研究
- ・ 産総研におけるレドックスフロー電池の研究開発
- ・ リチウムイオン電池の先端技術による材料解析
- ・ 高安全性を実現する酸化物系固体電池
- ・ 固相法前駆体を用いたH<sub>2</sub>Ti<sub>2</sub>O<sub>25</sub>負極材料の高容量化

参加登録

WEBページからお申し込み下さい。

<http://unit.aist.go.jp/epri/event/20251121/>

申込締切

2025年11月7日(金)

※ 定員に達した時点で申込を締め切らせていただく場合があります。

問合せ先

エネルギー技術シンポジウム 2025 事務局

e-mail:M-etsymp25-ml@aist.go.jp

